戸田市立笹目東小学校学校経営方針【令和6年度 ダイジェスト版】

【学校経営方針】

「子供が育ち、教職員が育つ学校」～にこにこ、きびきび、わくわく（NKW）～

① 学校経営信条

- (1) すべての児童を全教職員（チーム笹目東）で指導
 - ・児童一人ひとりに寄り添い、チームで、保護者を巻き込んで組織的に支援する。
- (2) 令和の日本型学校教育の推進
 - ・子供たちが大人となる未来社会に向け「生きて働く力」を育成
 - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、自由進度学習に取り組む
 - ・AIを活用した新たな学びの推進（「どう使うのか」の段階）
 - ・ドリルやプリントからタブレットを活用した学習へ
 - ・対面とオンラインの「ハイブリッド化」による指導の充実と活用
- (3) 特別支援教育の充実と就学相談（教育相談）体制の整備
 - ・教育相談を異就学、不登校、生徒指導等の課題別に組織的に活用し保護者とともに解決していく。ぱれっとルームの活用。
- (4) 業務改善による質の高い教育と幸せづくり
 - ・「子供の元気は教職員がつくっていく」「子供が元気だから教職員も元気になる」「ウェルビーイングの実現」（教職員一人一人が改善者）対話を通じて、日々の業務改善を進める。

④ 令和の日本型学校の教師の姿（目指す教師像）

- (1) 学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止められる教師
- (2) 自律的に研修に励み、継続的に新しい知識・技能を学び続けられる教師
- (3) ICTをマストアイテム化し、子供一人一人の学びを最大限に引き出せる教師
- (4) 子供の主体的な学びを支援し、伴奏者として指導する教師
- (5) あいさつと笑顔あふれる教師
 - ・率先垂範、接遇
- (6) 保護者や地域に信頼される教師
 - ・教職員不祥事絶無、全体の奉仕者、高い倫理観

② 目指す学校像

- (1) 多様性を認め、包摂性のある学校
 - ・全ての人々が安心して自己を表現でき、創造性や革新的な発想を推進し、組織全体の成長につなげる。
- (2) 夢をもたせ学力の伸長に努める学校
 - ・アクティブ・ラーニング、見方・考え方を視点に授業改善
 - ⇒業務改善「イノベーション会議」の充実
- (3) 児童が仲間と協力したり、楽しみながら体力の向上を図り、健康・安全に努める学校
- (4) 非認知スキルを含む豊かな人間性の育成を推進する学校
- (5) 「教職員を育てる学校」から「教職員が育つ学校」へ（広く学校を開き、取材や視察を受け入れ、プロとしての自覚をもった教職員）
- (6) 潤いある環境づくりに努める学校
- (7) あいさつと笑顔があふれる学校
- (8) 地域とともにある学校
 - ・対話に基づく学校運営協議会の運営

⑤ 学力の定着と向上

- (1) 魅力ある授業づくり
 - ・タブレットの文房具化による授業改革
 - ・本当の対話は、最上位目標に向かってこそ生まれる。
 - ・「問い」→「対話」→「納得解」→「新たな問い」へ（好循環に）
- (2) 学習環境の整備
 - ・ユニバーサルデザイン化
 - プロジェクターと電子黒板を使って「すっきり」「はっきり」「みえる化」
 - ・インクルーシブ教育の推進
- (3) 1年生担任による火6の取り出し個別指導
- (4) 家庭学習の充実
 - ・宿題の在り方についての熟議
- (5) 少人数指導教員による個別指導
 - ・個別指導、少人数指導による個人差への対応

③ 目指す児童像（非認知スキルの育成）

- 笹っ子10の約束「にこにこ きびきび わくわく」NKW
- (1) にこにこ元気にあいさつします（協調性）
 - ・あいさつは「あかるく、いつも、先に、つづける」
 - (2) はっきりと返事をします
 - (3) 整理整頓、後始末をしっかりとします
 - (4) 時間を守り、きびきびとした行動をします（自制心）
 - (5) そうじは、しゃべらずにもくもくとします
 - (6) 授業中はしせいをよくします
 - (7) くつはきちんとそろえます
 - (8) ろう下や階段は静かに歩きます
 - (9) 先生の話には集中します
 - (10) 何事にも意欲的にわくわく取り組みます（やり抜く力）そして、やるべきこととやっつけたいことをよく考えて、やりたいことを実現しよう

⑥ 生徒指導の充実

- (1) 生徒指導の要は日々の魅力ある授業づくり
- (2) 笹っ子10の約束の徹底
 - ・生徒指導から一人ひとりをに寄り添う支援へ
 - ・ふれあいの上手な教師に。
- (3) いじめの根絶
 - ・いじめ防止対策推進法の理解
 - 「被害者側の心理を重視」
 - ・「疑問」の段階からの迅速な対応
 - ・迅速に解決する習慣と相談体制づくり
- (4) 不登校支援・ぱれっとルームの効果的活用
- (5) 学校朝会等を活用した全体指導と いじめアンケートの実施
- (6) 「笹っこCOCOLOプラン」に基づく、誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策
 - ～友達がいる。給食がおいしい。授業がたのしい。先生がやさしい。を合言葉に！